

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）
連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進に関する要望書

東 武 鉄 道 株 式 会 社
取締役社長 都 筑 豊 様

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）
連続立体交差事業促進連絡協議会



東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）
連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進に関する要望書

平素から、墨田区における公共交通網の整備をはじめ、地域の発展に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）連続立体交差事業は、関係各位の多大なご尽力により平成29年6月に事業認可を取得し、貴社と施行協定を結び、平成30年1月には工事説明会、工事着手へと事業を着実に進めていき、令和4年11月に上り線の高架切替が完了しているところでございます。

また、連続立体交差事業に併せた周辺まちづくりにつきましても、地元住民と勉強会等を重ね、具体的なまちづくり整備計画の策定に積極的に取り組んでおります。

連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進は、踏切による交通渋滞や事故の解消はもとより、地域分断の解消、幹線道路や交通広場等の整備による交通結節機能の強化及び周辺市街地の更新を加速させ、安全で安心なまちづくりが一層促進されるものと確信しております。

さらに、東京スカイツリーを中心とする当地区は、東京東部の玄関口にふさわしい国際観光拠点としての発展が期待されています。

貴社におかれましては、連続立体交差事業の適切なコスト管理に努め、踏切の早期除却に向けた取り組みを推進していただくとともに、貴社が推進する沿線の生活価値の向上という視点に着目していただき、沿線における賑わいや活気のあるまちづくりに御協力をお願い申し上げます。今後とも行政と一層の連携を図り、賑わいと防災機能向上に向けて、特段のご配慮とご尽力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和6年1月30日

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）
連続立体交差事業促進連絡協議会

会長 山 本

